関 市 議 会

令和6年第4回定例会

(令和6年12月9日・10日・11日・12日)

代 表 質 問 順 序 表

順序	議席	氏 名	会 派 名	
1	18	渡 辺 英 人	新 政 ク ラ ブ	9日午前～
2	14	足 立 将 裕	市 議 会 公 明 党	9日午後～
3	7	田 中 巧	清 流 ク ラ ブ	9日
4	12	土 屋 雅 義	若 草 ク ラ ブ	9日

一 般 質 問 順 序 表

5	2	安 達 克 也	清 流 ク ラ ブ	10日10:00～
6	16	市 川 隆 也	市 議 会 公 明 党	10日
7	1	川 合 治 義		10日午後～
8	6	長 瀬 敦 久	新 政 ク ラ ブ	10日
9	21	猿 渡 直 樹	日本共産党関市議員団	10日
10	5	北 村 隆 幸	新 政 ク ラ ブ	11日10:00～
11	4	岩 出 和 也	新 政 ク ラ ブ	11日
12	20	小 森 敬 直	日本共産党関市議員団	11日午後～
13	10	武 藤 記 子	新 政 ク ラ ブ	11日
14	22	石 原 教 雅		12日10:00～
15	3	村 井 芙美加	新 政 ク ラ ブ	12日

代 表 質 問

新 政 ク ラ ブ

議席18番 渡 辺 英 人

- 1 令和7年度予算編成方針について
 - (1) 歳入・歳出予算の見通しは
 - (2) 第5次総合計画後期基本計画を推進するための重点施策は
 - (3) せきファンクラブ事業の新たな展開は
 - (4) 人口減少対策の取組は

- 2 信号機のない横断歩道の交通安全対策について
 - (1) 市内の信号機の無い横断歩道における車の一時停止率は
 - (2) 現在行っている交通安全対策は
 - (3) 東本郷鋳物師屋線の通学路内の横断歩道をはじめ、市内の危険度が高い横断歩道をスムーズ横断歩道やトリックアート横断歩道にしては

- 3 春日神社の能面・能装束等の文化財について
 - (1) 関商工会議所創立70周年記念事業の“春日神社薪能in関”の所感は
 - (2) 春日神社所有の能面・能装束等の文化財寄託要請を受け、関市のお宝として保存活用する考えは
 - (3) 関鍛冶伝承館と濃州関所茶屋の個別に改修する計画を見直し、複合施設新築計画にしては

- 4 市長のトップセールスについて
 - (1) 台風のため中止となった海外トップセールスの今後の予定は
 - (2) 積極的なトップセールスによる企業誘致についての考えは

代 表 質 問

市 議 会 公 明 党

議席14番 足立将裕

- 1 令和7年度予算編成方針について
 - (1) 令和6年度の歳入歳出見込は
 - (2) 令和7年度の歳入歳出見込は
 - (3) 「年収103万円の壁」の市の税収減額は
 - (4) ふるさと納税の基準見直しの影響は
 - (5) ふるさと納税の「市にお任せ」の用途ルールはあるのか
 - (6) 重点的・戦略的に推進する5項目の施策を設定した理由は
 - (7) 市民に対する説明責任を果たしているのか

- 2 災害に強いまちづくりのさらなる推進について
 - (1) さらなる推進とは何か
 - (2) 避難所環境改善の推進は
 - (3) 水道老朽管対策を加速すべきではないか

- 3 こども・子育て支援の推進について
 - (1) どのような推進か
 - (2) こども誰でも通園制度における市の課題と今後の展開は
 - (3) 不登校児童生徒にメタバースを活用した支援の見解は

- 4 令和7年度における若者・女性が希望を持てる、また活躍できる施策について
 - (1) 若者・女性に対する施策は
 - (2) 若者向けの住宅支援が必要ではないか
 - (3) ライフデザインに関する支援拡充は
 - (4) 女性の参画拡大への施策は
 - (5) HPVワクチンのキャッチアップ接種期限延長の対応措置は

代 表 質 問

清 流 ク ラ ブ

議席7番 田 中 巧

- 1 公共交通の通学利用について
 - (1) コミュニティバスの利用状況は
 - (2) 通学用のスクールバスの利用状況は
 - (3) 地域におけるコミュニティバスや通学バスの運転手の確保は
 - (4) 運転手不足解消のためにコミュニティバスで通学をカバーできないか

- 2 中心市街地のにぎわい創出について
 - (1) 本町通りにおけるウォークブルの取組の内容は
 - (2) 中心市街地のにぎわい創出に向けた取組の状況と今後の取組は
 - (3) 関市の中心市街地の将来像はどのように描いているか

- 3 関鍛冶伝承館と濃州関所茶屋の整備について
 - (1) 再整備のこれまでの経緯と今後の計画は
 - (2) 刃物ミュージアム回廊修景整備基本計画の今後の展開は
 - (3) インバウンドなどを見据えて、来訪者のニーズに合った観光戦略は

- 4 水道施設の整備について
 - (1) 市内の上下水道の設備（水道管など）の耐震化率は
 - (2) 巨大地震発生時の被害想定などはあるか
 - (3) 上下水道料金の改定に伴い、施設の整備は進められるか
 - (4) 南海トラフ地震などに備えて、整備のスピードアップは必要ではないか

代 表 質 問

若 草 ク ラ ブ

議席 1 2 番 土 屋 雅 義

- 1 戸籍のふりがな記載について
 - (1) 本市に本籍がある方の数は
 - (2) 想定している業務の流れの概要は
 - (3) 戸籍氏名のふりがな記載の進捗状況は
 - (4) 今後の事務スケジュールは
 - (5) ふりがな記載の事務に対応する体制はできているか

- 2 市役所におけるカスタマーハラスメントについて
 - (1) 市役所窓口などでのカスタマーハラスメントの現状は
 - (2) どのような対策を講じているか
 - (3) 市役所におけるカスタマーハラスメント対策の課題は
 - (4) カスタマーハラスメント防止条例の制定は

- 3 P T Aについて
 - (1) 市内の各学校の P T A 加入状況は
 - (2) 少子化が進む中、P T A に関する課題は
 - (3) 他自治体の事例のように解散する事態への可能性は
 - (4) P T A の将来についてどのように考えるか

- 4 不登校児童生徒への対応について
 - (1) 不登校児童生徒の現状は
 - (2) 主な要因についてどのように考えているか
 - (3) 市教育委員会としてどのような取組を行っているか

一 般 質 問

議席2番 安達克也

1 ちびっ子広場の管理について

- (1) 市内にあるちびっ子広場の現状は
- (2) 地元自治会等が管理を行う上での課題は
- (3) 市としての助成制度とその活用状況は
- (4) 少子高齢化の中、地元自治会での管理は厳しいのではないかと

2 福祉避難所について

- (1) 現在の福祉避難所の状況は
- (2) 福祉サービスを受けている人の受け皿として不足していないかと
- (3) 民間施設を活用した福祉避難所は今後増えていくのか
- (4) 介護・医療人材の確保や設備の充実に対する支援は

3 SDGsの推進について

- (1) 市政の取組にSDGsの考えが積極的に取り入れられているか
- (2) 新たな政策を立案する上でSDGsのゴールを位置付けているか
- (3) SDGsに関するセミナーや教育は行っているのか
- (4) すべての事業計画においてSDGsのゴールを設定すべきではないかと

一 般 質 問

議席16番 市川隆也

1 児童の安全対策について

- (1) 通学路の危険箇所マップの作成と活用は
- (2) 「通学路標識」の維持管理は
- (3) 「子供110番の家」の登録状況は
- (4) 登下校の交通安全教育は
- (5) 子ども見守りボランティアの拡充は
- (6) 学校安全支援者の拡充は

2 地区公民センターの地元移管について

- (1) 集会施設に対する進め方の経過は
- (2) 市民の声は届いているのか
 - ア 移管を受けないと選択した地区への「関市公共施設再配置計画」の説明は
 - イ 地域コミュニティ活動の拠点として活用しているが廃止された場合の影響は
 - ウ 選挙の投票所として利用しているが廃止された場合の影響は
 - エ 将来の取壊し負担の地区への影響は
- (3) 現在までの意向調査の進捗状況は
- (4) 意向調査の結果を受けて今後の進め方の方針は

一 般 質 問

議席1番 川 合 治 義

1 武儀地区のSS問題について

- (1) 売木村SSに学ぶ点は
- (2) 市と中部経済産業局との情報共有の内容とは
- (3) 過疎債を利用したSS設置と指定管理者制度による運営というやり方は
- (4) 自治連武儀支部とNPO法人日本平成村のアンケートをどう捉えるか

2 長良川鉄道で通学する高校生のためにダイヤ改善を

- (1) 朝の美濃市駅止まりの下り列車を湯の洞温泉口駅行にできないか
- (2) 高校生が多い時間帯の客車をベンチシート型に変えられないか
- (3) 武義高校生徒の下校時の上り列車を2両編成にできないか

3 広報せきの文字の大きさについて

- (1) 広報せきの読者の年代別傾向は把握しているか
- (2) 主に紙媒体で市政情報を取得すると思われる高齢読者への配慮は
- (3) 情報を「知らせたい年代別」に編集して活字の大きさを変えては

4 市内のグラウンドの賃借について

- (1) 地区グラウンドなどで市が賃借しているものは何ヶ所あるか
- (2) 賃借しているグラウンドの土地借上料は適正か

一 般 質 問

議席6番 長瀬敦久

- 1 関市学校規模適正化計画策定後の学校連携について
 - (1) 他校との授業や活動の交流促進は
 - (2) 中学校区の小中学校における指導の連携は
 - (3) 小学校の教科担任制の推進や中学校の免許教科以外の指導を解消するには

- 2 豪雨による災害への対策について
 - (1) 市民の避難状況は
 - (2) 避難を促すための取組は
 - (3) 災害に強い森林づくりは

- 3 適切な廃棄物処理について
 - (1) 不適切に放置されている現状は
 - (2) 適切に処理させるための方策は
 - (3) 住民意識の向上は

一 般 質 問

議席 2 1 番 猿 渡 直 樹

- 1 公共施設の利用料値上げや有料化について
 - (1) 利用料値上げ・有料化は必要か
 - (2) 指定管理委託等の経費増額には公費による対応を
 - (3) 利用者負担増の中止又は延期で利用者増を

- 2 留守家庭児童教室の運営改善の取組は
 - (1) 管理運営の課題と新年度の方針は
 - (2) 直営の教室の運営改善はどうか

- 3 大学生の通学補助制度の評価について
 - (1) 効果をどのように調査するか
 - (2) 名古屋方面への通学だけの補助は公平性を欠くのでは

- 4 消防団員への自治会からの「協力金」等は全面禁止か
 - (1) 市当局からの通知の趣旨を明確に
 - (2) 全面禁止では不都合という意見について

- 5 市長後援会と自治会の関係について

一 般 質 問

議席5番 北村隆幸

1 地域委員会における抜本的な体制の見直しについて

- (1) 設立して約10年が経過したが、もともとの目指す姿と、成果と課題は
- (2) 地域振興計画と課題解決事業について
 - ア 多くが地域振興計画の見直しをする中で、前期計画の課題の達成度合いは
 - イ 課題解決の事業が進まないのはなぜか
- (3) 財政支援について
 - ア 現状とその評価は
 - イ 加算事業の課題解決につながる例が少ないが、現状と評価、見直しは
 - ウ 財源の多様化が必要だと考えるが、現在、自主事業、国や県、市からの委託事業等を実施する地域は
 - エ ボランティアだけに頼ることは限界にきていると考えるが、人件費が支出不可能な加算事業ではなく、人件費も支出可能な委託事業として課題解決の事業を出してはどうか
- (4) 人材について
 - ア メンバーの不足や高齢化等により、自分たちだけの実行が難しい中で、専門人材活用や他団体との協働が必要だと考えるが、現状と協働の推進への考えは
 - イ 事務局人材の充実についての考えは
- (5) 課題解決に向けて専門家や他団体との協働が必要な中で、それぞれを繋ぐコーディネーターの設置が必要であると考え。生活支援体制整備事業の第2層生活支援コーディネーターを充てることが有効だが、その考えは
- (6) 地域支援職員は、イベントの人足として使われることが多く、役割が曖昧であるが、支援職員の評価と育成は。また、支援職員の見直しの考えは
- (7) 次の10年のため、福祉、防災、コミュニティスクール、空き家対策など、地域連携が求められる課とともに、庁内で、地域委員会の仕組みを抜本的に見直す戦略会議を立ち上げては

2 子育て支援施設の新設について

- (1) 現在の子育て支援施設とその利用状況と課題は
- (2) 子育て支援の屋内施設に関するアンケート調査の結果は
- (3) 近隣他市でも、これまでと違った視点の子育て支援施設が誕生している。本市においてはどのような機能を持った施設が必要か
- (4) 新たに子育て支援施設を作る考えとそのための課題は
- (5) こども計画において、子育て支援施設の新設について明記しては

一 般 質 問

議席4番 岩 出 和 也

1 自治体ライドシェアについて

- (1) 本市における交通空白地の状況は
- (2) 日中の交通ニーズは
- (3) 公共交通の目指す姿は
- (4) 自治体ライドシェアのメリット・デメリットは

2 子育て支援について

- (1) 本市における未満児預かり等のニーズは
- (2) ファミリー・サポート・センターや、託児ルーム「あゆっこ」の利用状況は
- (3) こども誰でも通園制度の開始にあたっての準備状況は

3 市役所の開庁時間について

- (1) オンライン申請の進捗状況は
- (2) 開庁時間を短くした場合に考えられる影響は

一 般 質 問

議席20番 小 森 敬 直

- 1 P F I 事業について
 - (1) P F I 事業の現状は
 - (2) 公共施設と企業の営利追求とは両立しないのでは

- 2 P F A S 汚染について
 - (1) 水道水の汚染状況は
 - (2) いつから汚染されてきているのか
 - (3) 体内に蓄積されるP F A S の検査をすべきでは

- 3 福祉施策の充実について
 - (1) 庁舎内の点字ブロックは黄色に統一を
 - (2) 在宅サービスでの食事援助、生活援助は適切か

一 般 質 問

議席10番 武藤記子

1 西ウイングにおける地域公共交通の現状と課題について

- (1) 牧谷線廃止の経緯は
- (2) 住民説明会が開催されなかった理由は
- (3) 牧谷線利用者に対する代替措置は
- (4) 市民主体の公共交通運営体制の支援は
- (5) 他に廃止になるバス路線はあるか
- (6) 今後、西ウイング地域公共交通に対する本市の課題は

2 若者と高齢者を闇バイト犯罪から守る対策について

- (1) 本市における闇バイト犯罪の実態の把握は
- (2) 警察や地域団体との情報共有・連携体制は
- (3) 注意喚起や啓発活動の実施の強化を
- (4) 生活困窮する若者の把握と対策の強化を
- (5) 高齢者が犯罪に巻き込まれないための見守り防犯カメラを普及しては

一 般 質 問

議席 22番 石 原 教 雅

1 入札実施状況について

- (1) 入札実施にあたって、平成26年副市長通達の取組状況は
- (2) 入札方式はどのような判断基準で実施されているのか
- (3) 上下水道事業請負工事入札において、落札件数及び落札受注金額に偏りがあるように見受けられるが何か課題があるのではないか

2 企業集積地（工業団地）の必要性について

- (1) 市として企業集積地（工業団地）設置推進の意思はあるのか
- (2) 企業集積地（工業団地）設置の行政運営上における必要性・重要性をどのように捉えているか
 - ア 財政の視点から
 - イ 都市計画推進の視点から
 - ウ 経済政策の視点から
- (3) 企業集積地（工業団地）設置を市の主要政策として掲げ、取り組むべきではないか

一 般 質 問

議席3番 村 井 芙美加

- 1 本市の文化振興施策について
 - (1) 「清流の国ぎふ」文化祭2024の成果は
 - (2) 本市の文化振興施策について
 - ア 現状と評価は
 - イ 文化活動団体やアーティストへの支援は
 - ウ 文化施設の利用促進のための支援は
 - エ 芸術文化振興財団を設立しては

- 2 関市中心市街地活性化総合事業と地域格差の解消について
 - (1) 関市中心市街地活性化総合事業の現状と評価は
 - (2) 本町B A S Eの展望と事業継続のための評価指標は
 - (3) 地域格差の解消について
 - ア 中心市街地以外の地域の活性化に対する取組は
 - イ すべての地域に公平な支援を行うための配慮は

- 3 学校給食事業について
 - (1) 地産地消の推進について
 - ア 地元産食材の活用状況と課題は
 - イ 地産地消を推進するための取組は
 - (2) 学校給食センターの運営について
 - ア 調理業務における市外事業者への委託の現状は
 - イ 市内事業者への委託の検討は
 - ウ 設備拡充の可能性は